

平成29年10月20日

酒田市ケアマネジャー連絡協議会 各位

地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構
理事長 栗谷 義樹（公印略）

認知症疾患医療センター講演会の開催について（案内）

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、当機構の運営につきましては平素より格別の御高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当機構 認知症疾患医療センターでは、認知症に関する知識の向上を目的とし、下記のとおり講演会を開催いたします。

つきましては、御多忙のところ誠に恐れ入りますが、お繰り合わせの上、御参加くださいますようお願いいたします。

記

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 日 時 | 平成29年12月1日（金）19時00分から21時00分 |
| 2 | 場 所 | 日本海総合病院 2階講堂
※ 会場は別紙案内図を参照願います。 |
| 3 | 内 容 | テーマ「高齢ドライバーー認知症だけがリスクではないー」
講 師 東北公益文科大学 公益学部 教授 神田 直弥 氏 |
| 4 | 対 象 | 庄内地域の医療従事者、県及び市町の高齢者事業担当者、
地域包括支援センター相談担当者 |
| 5 | 申込方法 | 別紙「参加申込書」にてFAXまたはE-mailで事務局までお申込みください。※締め切り：11月22日（水） |

【事務局】

日本海総合病院 医事課 佐藤 悦子
〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地

TEL：0234-26-2001(代)・FAX：0234-26-5114
Email：dementia@nihonkai-hos.jp

日本海総合病院 認知症疾患医療センター 講演会

高齢ドライバー

－ 認知症だけがリスクではない－

高齢運転者による重大事故の多発が大きな社会問題となっています。そして現状では、認知症の検査や診断をすれば事故が予防できるかのような大きな誤解があります。

しかし「高齢者・認知症・交通事故」の関連については、より多様で複眼的な視点を持って理解し対応することが重要であると考えられます。たとえば『運転に自信がある』と答える人の割合は、高齢になるほど高くなるといった意外な、しかし衝撃的な《事実》をもっと知っておかなければならないと思います。本講演ではこうした加齢に伴う認知や判断の特異性について、交通心理学の視点からより詳しく具体的にお話しいただきます。

平成29年12月1日(金) 19時～21時

日本海総合病院 2階 講堂

講師 東北公益文科大学



教授 神田 直弥 先生

早稲田大学大学院 人間科学研究科博士後期課程
平成17年より、東北公益文科大学 着任
現在、同大学 公益学部長

専門: 交通心理学、安全人間工学
論文: 「出合頭事故における非優先側運転者の
交差点進入行動の検討」 など多数

参加費
対 象

無 料

市内地区の 医師 看護師 そのほか医療従事者

市・町の高齢者事業担当者 地域包括支援センター 相談担当者

申 込

11月22日(水)までに、FAXかE-mailにて下記までお申し込み下さい。

お申し込みの際は 所属・職名・氏名 をご記入ください。

日本海総合病院 認知症疾患医療センター

FAX (0234)26-5114

E-mail dementia@nihonkai-hos.jp

【FAX 0234-26-5114】

日本海総合病院

医事課 佐藤 悦子 宛

認知症疾患医療センター講演会 参加申込書

- 日 時 平成29年12月1日(金) 19時～21時(予定)
- テーマ「高齢ドライバーー認知症だけがリスクではないー」
- 講 師 東北公益文科大学 公益学部 教授 神田 直弥 氏

団体名：_____

※恐れ入りますが、氏名にふりがなをお願い致します。

	職 名	ふりがな 氏 名
1		
2		
3		
4		
5		

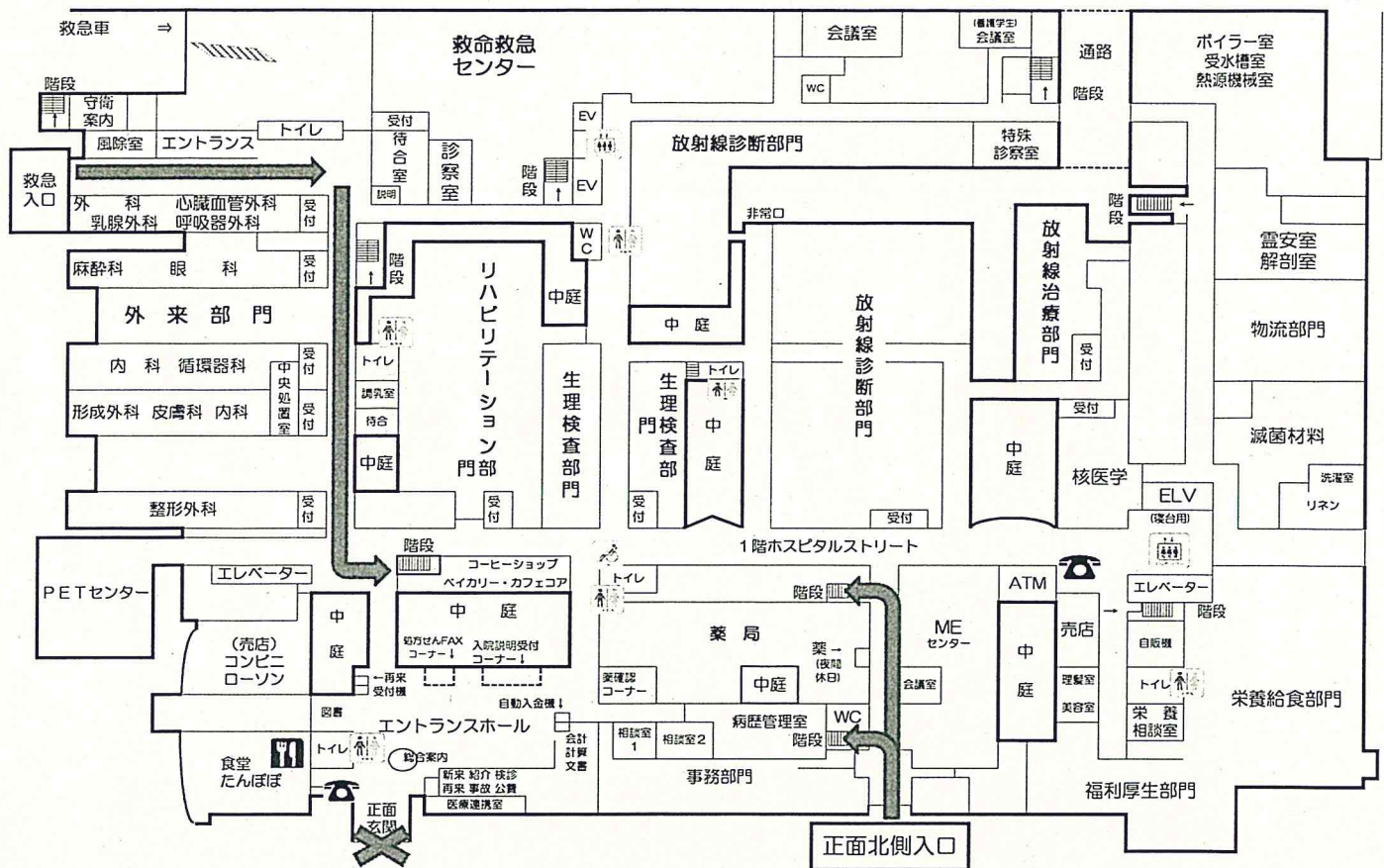
※締め切り：11月22日(水)

日本海総合病院 院内案内図

正面玄関は、17時30分～閉鎖になります。

救急入口または正面北側入口をご利用ください。

1 階



2 階

